

Title	奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1955
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.48, No.4 (1955. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19550401-0077

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

新人生諸君！おめでとう。われわれは、幾多の困難に打ち克つて、慶應義塾に入學せられた諸君に、心からなる歓迎の挨拶を申し上げます。經濟學部に入學された諸君は、何よりも經濟學を學ばれることは云うまでもありません。御承知のこととは思いますが、われわれの學ぶ經濟學は、比較的、歴史の淺い學問でありまして、科學としての經濟學が誕生したのは、十八世紀後半以後のことでありまして、經濟學の始祖アダム・スミスが「國富論」を世に問うた一七七六年は、アメリカの獨立宣言が發せられた年でありますが、實に産業革命とアメリカの獨立宣言、そしてそれに伴つてフランス革命こそは、ヨーロッパの社會を、根本的に變革して、資本主義制度の確固とした基礎をうち建てました。經濟學とは、十八世紀から十九世紀にかけての社會的政治的激動の、いわば「落日」であつたと云つても過言ではありません。さて、ひるがえつて現代はどうでしようか。現代の社會は、かつてのそれにおとらず、はげしく揺れ動いております。幾多の矛盾に悩む現代を、ある政治學者は革命の時代と呼びました。幾多の矛盾に悩む現代を、このようなはげしい變革の嵐のなかに呼吸していることを自覺せねばなりません。

現代社會の運動法則を探つて、その秘密を明らかにしようとする經濟學は、社會科學の王者であります。それを學ぶわれわれに必要なのは、現實に對する深刻な關心と認識、そして何よりも旺盛な探求心と合理的精神でなければなりません。

われわれはここに新進氣鋭の諸君をむかへ、以上の覺悟をもつて精進をつづけ、われわれの研究をより豊かに、より優れたものに致したいと考えます。諸君の美しい御支援を期待するものです。

(飯田 鼎)

昭和三十年三月二十五日印刷
昭和三十年四月一日發行

第四十八卷 定價 七〇圓
第四號 送料 八圓

東京都港區芝三田慶大經濟學部内
編輯者 氣 賀 健 三
發行所 圖書印刷株式會社
川 口 芳 太 郎

豫約購讀料
一年分 金八四〇圓(送料共)
半々年分 金四二〇圓(〃)
東京都港區芝三田二丁目
慶應義塾大學經濟學部研究室内
發行所 慶應義塾經濟學會